

静岡新聞で学ぼう



新



一中生対象 生対象 ・ 作りのこつ学ぶ 本紙記者が出前講

座

)

)

山本宮浅間大社(富士宮 宮境内地としている宮士

茂間神社の総本宮として

界文化遺産に登録すると (70)は1日、富士山を世市宮町)の中村徳彦宮司

している関係者の皆さま

登録実現に向けて尽力 安堵(あんど)の表情

新聞の作り方や仕組み を紹介する「編集局出 静岡新聞社の記者が 動センターで開かれ 宮市の県立朝霧野外活 前講座」が9日、 富士 た。 新聞制作に挑戦す

約80人が、取材方法や |る富士宮||中の1年生 学んだ。 文章のまとめ方などを

取材する大切さや、メ スした。大事な要素を モの取り方をアドバイ た。 第1段落にまとめる記 乙記者が講師を務め 富士宮支局の鈴木文 問題意識を持って

ンター 宮市の県立朝霧野外活動セ に取り組む生徒たち―富士 記事に見出しを付ける体験

2013年5月10日朝刊 東部版

① 記事から新聞作りのこつを書きましょう。

取材時の心構え(

遺産登録を目指す地元

生徒たちは世界文化

記事構成(

② 記事に見出しを つけましょう。



「富士山信仰を継承したい」 と話す中村徳彦宮司=1日 午前、富士宮市の富士山本 宮浅間大社

全国に1

は徳川家康が寄進した。 現在の本殿、拝殿、楼門

来場者を見込み、馬場設

1

3年5月2日朝刊二社 20

紙面を使い、見出しを|んだ。今後、総合学習|りを体験する。 の富士山を取り上げた|付ける練習にも取り組 で取材、執筆、

富士山全世界の宝に(コピー時は消す) 組 名前 年